

	大阪維新	自民党	公明党	共産党	民主ネット	改革保守	創生保守
後期高齢者の窓口負担原則2割化	反対			反対	その他		
国保料の府内統一化	賛成			反対	その他		
福祉医療費助成制度の拡充	賛成			賛成	賛成		
子ども医療費助成の窓口負担の無料化	賛成	無回答	無回答	賛成	その他	無回答	無回答
歯科口腔保健条例の制定	その他			賛成	賛成		
大阪都構想	賛成			反対	反対		
カジノ誘致	賛成			反対	反対		

※協会要望と合致する回答に網掛け

府議会会派アンケート

カジノ誘致・都構想が争点

くらしと福祉守る選択を

歯科・医科両協会は、4月に迫る統一地方選挙を睨み大阪府議会各会派への政策アンケートを実施した。大阪維新、共産、民主ネットの3会派が回答。都構想、カジノ誘致、国保統一化の是非を巡って賛否が分かれた。アンケートは1日を回答期限に全7会派に送付。自民、公明、改革、創生は期日までに回答が無かった。(5面回答一覽)

医療・福祉に関連する項目では、「後期高齢者の窓口負担原則2割化」に維新、共産が反対。

「子ども医療費助成の負担無料化」について、維新、共産が賛成し、民主ネットはその他を選択した。「福祉医療費助成の拡充」では、3会派すべてが賛成。

争点解説・江原豊政策部長

維新府政の10年間で医療・福祉は後退した。

4月に改定された福祉医療費助成は、老人医療

てが「賛成」の立場を表明。「国保統一化」については、維新のみが賛成と回答した。「歯科口腔保健条例の制定」については、共産、民主ネットが賛成。維新はその他と回答した。

協会が反対する「カジノ」

また、子ども医療費助成では、全国6割超の市町村で無償化が進むなか、府内で実現した市町村はない。全国最低水準の府助成が実現を阻んでいる。府は、交付金を理由に市町村で拡充に取り組むべきとしている。

医療費削減ありきで進められる国保統一化で

は、府は統一保険料を最優先に市町村による一般会計法定外繰入や独自減免制度を禁止。保険料が高騰し、制度自体の崩壊が懸念される。強引な制度転換は厚労省からも指摘されている。

すべてはカジノへ

維新が掲げる大阪都構想は大阪市の財源と権限を奪い、カジノをはじめとする大型開発に注ぎ込むという目論見だ。都構想を巡っては、公明党との決裂によって大阪府市首長選挙の実施に踏み切るなど目的のためなら手段を選ばぬ姿勢である。大型開発が優先されれば医療・福祉、住民サービスは後退する。府議会選挙では、府民のくらし・福祉が第一の大阪へと慎重な選択を願う。

(関連2面)

カジノよりくらしを

大阪商工団体連合会 事務局次長 稲田 顕

維新の大阪府・市政は中小企業向け予算全体を大幅に削減してきた。その結果、「経済センサス」では2009年から2016年の間に、事業所は約5・2万件、従業員は約25・2万人が減少。うち小規模企業(従業員20人以下、宿泊業・娯楽業を除く商業・サ

維新の大阪府・市政は中小企業向け予算全体を大幅に削減してきた。その結果、「経済センサス」では2009年から2016年の間に、事業所は約5・2万件、従業員は約25・2万人が減少。うち小規模企業(従業員20人以下、宿泊業・娯楽業を除く商業・サ

中小業者支援こそ急務

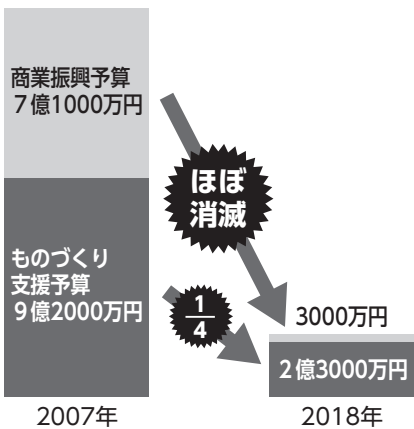
大阪府・市にその気はなく、とにかく「カジノ・万博に賭ける」という危うい状況である。

政策転換を求めて

昨年は多くの災害に見舞われ、この問題で大阪府・市と交渉を行った。府に対し「行政として災害への危機感が薄く、被害住宅への支援も業者支援も京都など他府県に比べ大きく立ち遅れている。地域の建設業者が不

足している実態も明らかになっている。今後さらになる災害が想定され、これまでの延長線上でなく新たな対策が必要ではないか」とたざした。

維新府政で激減したものづくり・商業予算



の後、府で小規模企業への復旧助成金が作られたが、予算は一般会計でなく出先機関の積立から小額の支出。やる気のなさを晒した。

大阪沈没まねく維新 大阪市との交渉はもったいぶらず、「小規模企業支援の予定はない」と回答。担当職員は小規模

企業振興基本法すら認識しておらず、参加者から驚きの声があがった。長年の維新政治による行政の劣化は深刻だ。万博・カジノ頼みでは、景気浮揚どころか大阪沈没は避けられない。大阪はもともと商都として多様な人々が共存しつつ繁栄してきた。業者・商店は地域とともに生き、豊かな暮らしと雇用を支えてきた。それをスタスタにし、さらなる荒廃を招く維新政治とは、もういい加減におさらばする時ではないか。(つづく)

ご案内

協会がホームページをリニューアル

講習会のWEB申込開始

協会は10日、ホームページをリニューアルし、報や機関紙の連載企画をまとめた新しいコンテンツを追加された。また、リニューアルに必要な情報をすぐに見つけられるようデザインB申し込みを開始。施設



協会ホームページ http://osk-net.org/

基準に係る研修会など一部の講習会を除き、スマートフォンからでも申し込みが可能となる。

今号同封

「消費税10%中止を求める」署名保団連発行「消費税リーフ」



協会は2019年10月に実施を予定される消費税10%への引き上げに反対する署名に取り組む。会員の協力を呼びかけている。

歯界

SNSの普及でマスコミに次いで映画産業が斜陽

だ。

新作の多くはそれまでの本道のリアリズムを置き去りに、ファンタジーをメーンとして集客努力をしている。

70年代に大人気だったロックバンド「QUEEN」の伝記映画がロングランを得ている。人気を追って特集する週刊誌があったので買ってみた。内容は音楽論とは無関係な記事だ。バンドの各メンバーでも、スタジオに十万人もの聴衆を集める興行ビジネスでもなく、演じる俳優陣や制作スタッフにスポットを当てていた。つまり、出し物そのものよりも楽屋ネタに報道価値があるという強い信仰に貫かれているのだ。

現実逃避の映画と違って政治は生活と密着しているが政策論議よりも楽屋ネタがポピュリズムの源泉になる。近隣諸国との関係改善の課題は別で、西暦だけで良いのに新元号策定に熱中するのも楽屋論議の一形態である。(S)

求人情報の更新

協会ホームページの求人情報を3月15日に更新しました。 URL http://osk-net.org/job/